



## とちぎマイスター「鉄工（構造物鉄工作業）」の技能の例

### 鉄の切断から溶接まで

ひらやま せいじ  
**平山 正二**

那須塩原市 在住

一般社団法人 栃木県溶接協会 (TEL 028-656-9210)

### 鉄骨、橋梁の溶接

(現在の仕事)

職業訓練指導員として、栃木県立県央産業技術専門学校及び同県北産業技術専門校の非常勤講師を務めるほか、一般社団法人栃木県溶接協会のインストラクターとして県内の工業高等学校の実技講習や溶接技能者評価試験の立会い・指導等を行っている。

(得意な分野)

長年にわたる溶接作業の経験から、使用部材の材質や使用目的等様々な条件に合った溶材等の選定や溶接方法の選択等を的確に判断する技能と知識を有しており、特に厚板の溶接及び機械溶接を得意としている。

### 溶接技術の伝承による応用の出来る若年技能者の育成

現在はロボットを使用した溶接が多くなってきたが、まだまだ人間の技術・技量を必要とするところが非常に多いことは事実である。そのため、長年培った溶接技術を伝承し、応用の出来る若年技能者の育成に力を注いでいきたい。

指導者の方には、常に記録をとり、チェックシート等を

用いて次工程作業に活かすなど、品質管理証明が可能な製品作りを徹底するよう指導していくことで、溶接技術の向上を図っていただきたい。

